

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	はにーばんkids		
○保護者評価実施期間	2024年 10月 22日		2024年 12月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	66	(回答者数) 37
○従業者評価実施期間	2024年 10月 22日		R6年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	乳幼児の発達全般における見立てと支援方針に根拠とエビデンスがある。(障がい程度が強めな利用児への支援にも専門性がある)	<ul style="list-style-type: none"> <li>動画や音声付き写真ファイルを使い、研修内容を充実させている。</li> <li>支援方法の専門的を職員おのおのスキルアップしようと努力することを応援する仕組みがある。</li> <li>行動理論への理解があるため、しかる&amp;弱化的支援をしない方針が徹底されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チューター制度を活用して、個別のスキルアップをねらったり、支援計画の意図を各々&amp;チューターと学んだりする。</li> </ul>
2	個別と集団の両方のプログラムがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもと職員のスケジュールボードを活用して、時間を管理し、全員分の個別療育と集団療育の機会を確保できるよう調整している。</li> <li>こどもの社会性を考慮して、集団活動をマネージメントしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>イレギュラーなどで出来事にも対応できるよう、職員の役割分担を明確にする。</li> <li>社会性の発達段階に加えて、児の集中力や言語理解のスキルにも配慮して集団活動の支援方法をオーダーメイドする。</li> </ul>
3	保護者の相談依頼にたいして専門性のある応答ができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達理論に基づいたアドバイスとカウンセリングマインドを意識した対話に配慮している。</li> <li>児発管や管理者の意見を反映させる段取りがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各々異なる子育てへの保護者の思いを理解する配慮を今後も忘れないよう意識する。</li> <li>発達理論について、各々が勉強し、各々が保護者支援を担うよう学びを続ける。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービスがない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者としての送迎サービスの利便性と事業所としての職員配置の負担増など多角的に検討したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>送迎を必要としている保護者がどの程度いるか丁寧にヒアリングする。</li> </ul>
2	地域交流の機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者のニーズとして地域交流の機会よりも、言語トレや感情教育の方がニーズが大きい傾向。</li> <li>学校や保育園との多職種間連携はいままでも積極的に実施している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や保育所等との連携を明記し保護者にも周知する。</li> </ul>
3	創作活動が少ない傾向。	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作活動以外の発達の側面への問題意識が強いから。</li> <li>教材の準備をすすめる職員の時間的余裕が足りないから。</li> <li>職員の年次予定に記載がないから。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節に応じた歌、絵本、創作活動を療育活動取り入れ、利用児と一緒に活動を進める。</li> <li>壁面を少しずつ増やす。</li> <li>年次予定に記載するか検討する。</li> </ul>